

1

連立方程式 $\begin{cases} x+y=6 \cdots(1) \\ -3x+y=-2 \cdots(2) \end{cases}$ について、次の問いに答えなさい。

① 二元一次方程式 (1), (2) をそれぞれ成り立たせる x と y の値の組を求め、下の表を完成させよ。

(1) $x+y=6$

x	...	-1	0	1	2	3	...
y	...	7	6	5	4	3	...

(2) $-3x+y=-2$

x	...	-1	0	1	2	3	...
y	...	-5	-2	1	4	7	...

①の2つの表より、 $\begin{cases} x=2 \\ y=4 \end{cases}$ は、連立方程式 $\begin{cases} x+y=6 \\ -3x+y=-2 \end{cases}$ の解である。

2 次の連立方程式を解きなさい。

(1) $\begin{cases} x=-3 \\ y=5 \end{cases}$

(2) $\begin{cases} x=2 \\ y=-3 \end{cases}$

(3) $\begin{cases} x=4 \\ y=-1 \end{cases}$

(4) $\begin{cases} x=-6 \\ y=-5 \end{cases}$

(5) $\begin{cases} x=-2 \\ y=6 \end{cases}$

(6) $\begin{cases} x=3 \\ y=5 \end{cases}$